

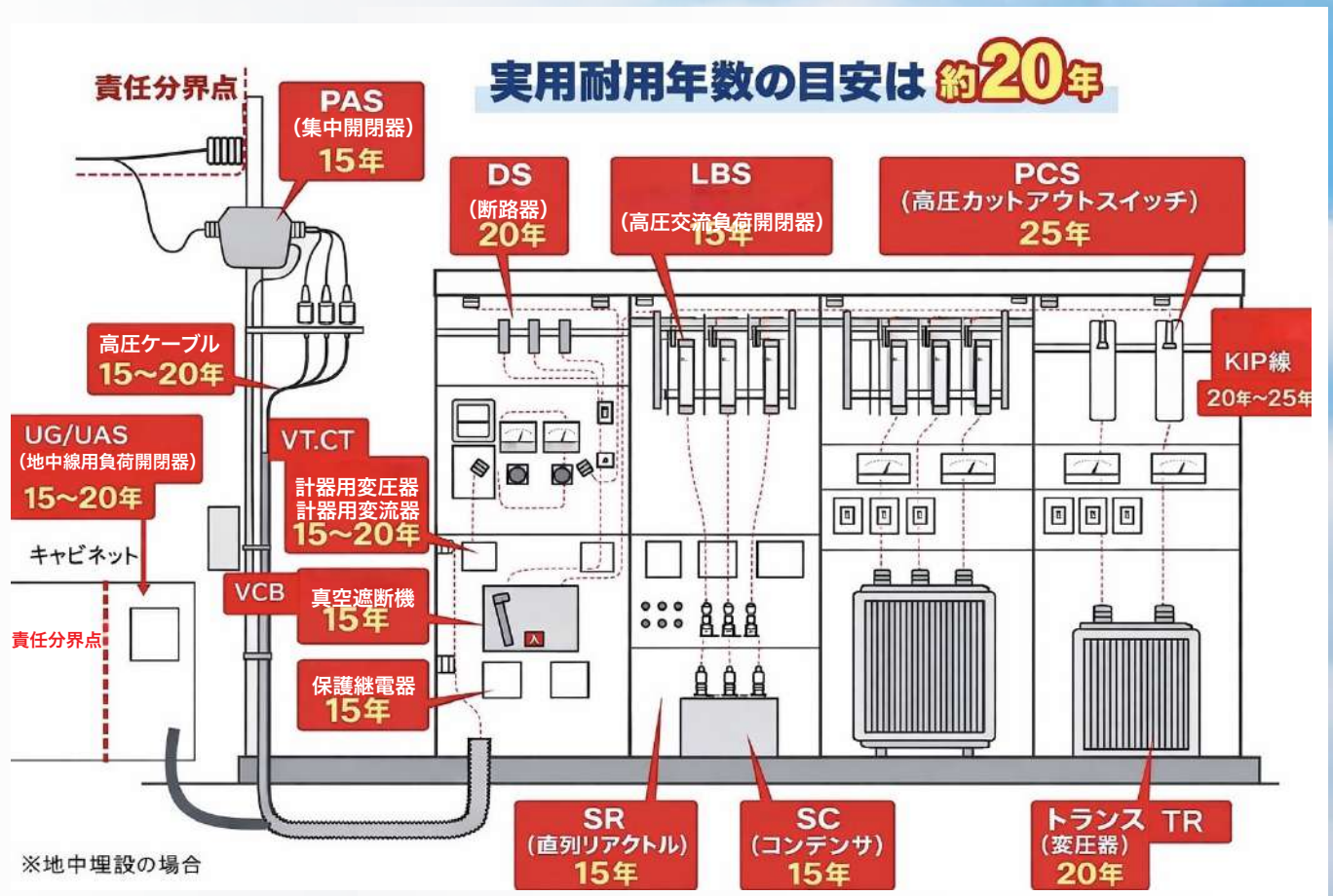
# キュービクル

## 高圧受電設備(キュービクル)とは

契約種類	電圧	電気容量	
特別高圧受電契約	2万V/6万V	2,000kW以上	
高圧受電契約	6,600V	50kW以上2,000kW未満	
低圧受電契約	100/200V	50kW未満	

- ・建物の心臓部となる重要設備(ビル、商業施設、工場、学校、病院等)
- ・受電(6600V)→降圧(100/200)→建物各分電盤へ供給
- ・感電、停電、火災リスク、波及事故に直結(人災及び損害賠償の可能性)
- ・法令により定期点検が必須。経産省へ届出(※電気保安管理者必須→電気保安協会等と契約)

## 高圧受電設備の構成と耐用年数の目安



# リビルド

使える「箱」はそのままに。  
中身を最新・省エネ仕様へ。

## COST

約**30~50%**  
削減

筐体(外箱)や基礎を再利用するためフル更新と比較して導入費用を約30~50%削減。予算の最適化に貢献します。

## SPEED

停電時間を  
最小限に

基礎工事や大規模な搬入作業が不要なため、現場作業を大幅に効率化。ビジネスへの影響(停電リスク)を最小限に抑えます。

## ENERGY

最新TRで  
省エネ・SDGs

最新の「トップランナー変圧器」への交換で、待機電力を削減し電気代を節約。廃棄物を減らすことでSDGsへの貢献にもつながります。

## 改良が必要な理由

- ・キュービクル内の主要(VCB・LBS・トランス・母線など)は  
**20~30年**を超えると絶縁が急激に低下し、事故率が一気に上がる
- ・部材の製造終了→修理不可リスク
- ・錆・腐食・湿気→重大事故の原因
- ・保安管理者からの指摘対応が必要(※放置すれば保安契約解除も)
- ・昔と違い、現代の建物は電気停止=事業停止に直結します

## 関東某店舗 - LBS

施工前



施工完了

